

2010年2月22日

各 位

オリックス・ゴルフ・マネジメント株式会社

**「GOLF de ECO」プロジェクト始動**  
**ゴルフ場で排出されるCO<sub>2</sub>を3年間で100万kg削減**  
**刈芝の50%を堆肥化 食品廃棄物量を削減 より環境負荷の少ないゴルフ場を目指す**

オリックス・ゴルフ・マネジメント株式会社（本社：東京都目黒区、社長：森田 秀朗、以下「OGM」）は、環境負荷の少ないゴルフ場運営を推進するため「GOLF de ECO」プロジェクトを始動しますのでお知らせします。運営する全40施設（ゴルフ場38コース、ゴルフ練習場2カ所）で排出されるCO<sub>2</sub>を、2008年度比で2013年3月までに100万kgの削減を目指します。

【「GOLF de ECO」プロジェクトの主な取り組み】

低炭素社会への貢献 = 排出されるCO<sub>2</sub>を3年間で2008年度比 100万kg削減 =

- ・電力、水資源、化石燃料などの利用状況を総合的に見直し、環境配慮型の設備機器の導入により、各項目の使用量を削減し、より環境負荷の少ないゴルフ場、練習場の運営を目指します。特に電力使用量の多い照明設備は、3年間で約37,000本を省エネ照明機器に随時、交換・設置します。
- ・食品廃棄物の減量化のために、機器導入や削減運動に取り組みます。

循環型社会への貢献

- ・食品廃棄物や刈芝（ゴルフ場で採取される刈芝の50%以上を使用）の堆肥化を行い、積極的に植栽などで二次利用し、ゴルフ場全体でリサイクル運動を推進します。

OGMは、2008年10月より、受付での募金活動や不要になったゴルフボールやロストボールの回収資金を元にサンゴを移植するプロジェクト「SANGO ORIX」や、2009年8月より、ゴルフ場で分別回収したペットボトルキャップの売却代金を元に発展途上国の子どもたちにワクチンを届ける「エコキャップ運動」を推進しています。今後も環境負荷の少ないゴルフ場運営を進めるための施策を追加していくことにより、地域、社会、お客さまにやさしい環境づくりを実践します。

削減計画の概算

[単位：kg-CO<sub>2</sub>]

	2008年度実績	2010年度目標	2011年度目標	2012年度目標	3ヵ年合計
CO <sub>2</sub> 排出量	32,375,000	31,975,000	31,675,000	31,375,000	-
各年削減量	-	400,000	300,000	300,000	1,000,000
2008年度対比削減率	-	1.24%	0.93%	0.93%	3.09%

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >  
 広報担当：古田・久松 TEL：03-5487-0562  
 ホームページ：<http://www.orix.co.jp/ogm/>